

## 1 2 今川地区安全パトロール隊（刈谷市）

### 地域自主防犯活動活発化促進事業

#### 実施結果報告書

1 団体名	今川地区安全パトロール隊
2 事業名	子供と女性の防犯強化事業
3 事業実施結果	<p>子供と女性の被害を防止するため、以下のとおり事業を実施した。</p> <p>1. 町内イベントの警備強化と防犯教室の実施 本組織は刈谷市今川地区安全パトロール隊隊員による総勢72名からなり、地区主催の4つのイベント（春まつり、敬老会、夏祭り盆踊り、ふれあい体育祭）の警備と、毎月の防犯パトロールと青色パトロールカーにて活動してきた。本年度は、8月1日より「子どもと女性を犯罪から守ろう」をスローガンに掲げ、啓発活動を実施した。 10月12日には、富士松南小学校6年生を対象に、体験型防犯教室を開催した。警察本部と刈谷署の方による指導もあり、参加した小学生にとって防犯知識が身につく良い経験となるとともに、隊員の防犯意識の高揚にもつながった。</p> <p>2. のぼり旗100本の作成と設置 「子どもと女性を犯罪から守ろう」をスローガンに、100本ののぼり旗を作成し、町内の通勤、通学路に設置して防犯意識の高揚を図った。</p> <p>3. 町内パトロール順路6コースの見直しを実施 通勤、通学路を主にして、地下隧道、神社等夜間の巡回を強化するとともに、駅前の自転車置き場の見回りもコースに追加した。 富士松南小学校、富士松中学校周辺の巡回についても、コースの見直しを実施し、校内及び付近道路もコースに入れた。</p>

○ 富士松南小学校一斉下校



毎月1回、富士松南小学校一斉下校にあたり、パトロール隊員と共に同行下校を実施した。

○ 夏祭りパトロール隊ブース



啓発ブースを設け、抽選ゲームで防犯グッズの配布を行った。

○ 富士松南小学校6年生116名を対象に、防犯体験教室を開催



警察官による講話



『 手をつかまれたら！ 』

『 大声を出そう！ 』

3組に分かれ、『大声を出す』『不審者からの離脱』『不審者から逃げる』の3パターンの体験を実施した。

○ 今川八幡宮例大祭餅投げ 小学生以下の子供ゾーンの安全ガード



○ 町内体育祭 消防団とコラボして防犯啓発活動



○ のぼり旗を持って、夜間防犯パトロール・啓発活動



○ 青色防犯パトロールカーによる、町内巡回活動



<p>4 成果と課題 及び今後の 取組</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の防犯カメラの設置が50台を超え、住民の防犯に対する意識が向上してきた。今回事業により、さらに100本ののぼり旗を設置することで、住民の更なる意識の向上や、活動への理解や協力を深めることができた。また、不審者への視覚的な抑止効果を高めることができた。</li> <li>・夏祭りにパトロール隊のブースを設け、子供たちを対象に抽選ゲームを行い、賞品として防犯や交通安全関連の文具を揃え、配布した。子供たち及びその保護者にとって、防犯や交通安全の意識向上に役立ったものと考えている。</li> <li>・10月に行った富士松南小学校6年生を対象にした体験型防犯教室は、パトロール隊員が不審者役を演じ、実際に子供たちに声を掛けたり、不審行為を行ったりした。子供たちの防犯意識高揚に貢献しただけでなく、今後啓発活動を行っていく隊員にとっても気付きの多い、有意義な体験となった。</li> </ul> <p>(2) 今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・のぼり旗の設置状況を確認して、交換や手直しを実施する。</li> <li>・小学校、中学校の通学道路上に幟旗の追加設置をする。</li> <li>・パトロール隊への入会が減少しており、町内安全を担う人材を育てる活動を強化して安定した活動を目指したい。</li> </ul>
---------------------------------	--